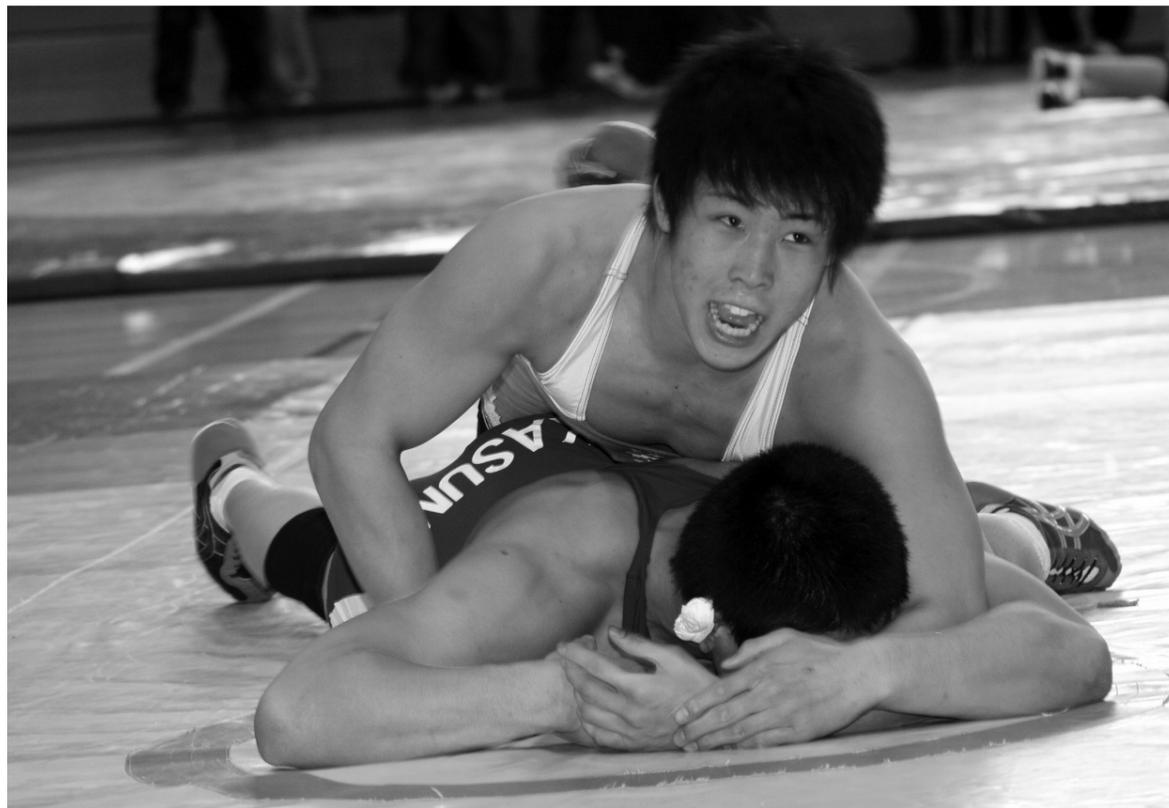


闘虎

No. 25 Wrestling

群馬県レスリング協会広報紙
平成23年 冬季号



伝統階級の後継者！今村聖V！

関東高校レスリング選抜大会

2月5～6日、館林市城沼総合体育館において「第37回関東高校レスリング選抜大会」が行われた。74kg級に出場した今村聖（太商）は、1回戦から快進撃で決勝へ進み、決勝でも霞ヶ浦高の選手を圧倒し優勝。太商から初の関東選抜王者が誕生した。この74kg級は、今村聖の父・直樹や叔父の浩之、太田倶楽部出身初の全日本王者・小柴健二、太商コーチの長島正彦など、特に太田市から多数の名レスラーを輩出した伝統階級。現在の74kg級全日本王者は長島和幸で5連覇中。この伝統階級で、今村聖がこれから新たな伝統づくりに挑戦する。

団体戦では、太商が昨年に続く第3位、大泉高校が第5位となり、全国選抜に駒を進めた。個人戦3位以内入賞者は次のとおり。

- ◇50kg級 ③豊田敏弘（大泉） ◇74kg級 ①今村聖（太商） ◇96kg級 ③栗原宏彰（太商） ◇120kg級 ③竹尾駿（館商工）

◆発行／群馬県レスリング協会会長 柳川益美 ◆編集／群馬県レスリング協会広報委員会

クラブ探訪

レスラーファクトリーを訪ねて

第25回

千代田ジュニアレスリングクラブ



一つひとつの練習を全力
大きな夢をつかみたい！

千代田中 3年 増山 郁人

千代田ジュニアレスリングクラブは、中学生7人、小学生9人、保育園の年長1名の17名で日々練習をしています。

小学生は、火・金・土曜日の週3回練習しています。さらに、中学生は月・水曜日練習しています。練習を指導してくれる先生は、中学生は岡田先生、小学生は黒澤先生が中心になって教えてくれています。どの先生も熱心に指導してくれるので、分かりやすいです。

レスリングの練習は、スタンדרレスリングのタックルを中心に実施してくれます。また、レスリングは体力が必要で、体力アップも重要な練習で頑張っています。

千代田ジュニアレスリングクラブのみんなは、レスリングに夢と目標を持って練習に取り組んでいます。みんな夢や目標を達成できるように、一つひとつの練習を全力で頑張っています。自分たちが目標を持つことで、どんなにつらい練習や体力トレーニングも努力できます。10年後には自分の目標を達成し、大きな夢をつかみたいと思います。

■練習日 毎週火・金・土曜日
■練習会場 千代田中学校

SCHEDULE

- 全国高校選抜大会
3月27日(日)～29日(火)
新潟市体育館→中止
- ジュニアクイーンズ
カップレスリング大会
4月2日(土)・3日(日)
駒沢公園体育館
- JOCジュニア
オリンピックカップ
4月23日(土)・24日(日)
横浜文化体育館
- 全日本選抜選手権大会
4月29日(金)～30日(土)
代々木第2体育館
- 群馬県高校総体
5月13日(金)～15日(日)
館林市民体育館



山口 英雄さん(伊勢崎市・41歳)
『思い出の一葉』
レスラーレスリング

□この写真は平成2年11月、私が中央大学3年時、石川県で行われた「内閣総理大臣杯大学選手権」での1枚です。私は前列一番左。ちなみに後列真ん中は、同級生の桜庭和志です。私は太田倶楽部でレスリングを始め、全中で優勝、館林高校時代は高田先生、上野先生ご指導の下、全国選抜優勝と、割と順調な競技生活を送りましたが、中大時代は低迷しました。高校時代勝っていた選手に敗れることが続き、私は一時期、練習環境や指導体制が原因だと考えていました。しかし、この大会は調子よく決勝まで進み、翌年のインカレでも準優勝。所詮レスリングは、強くなるもならないも自分次第だと悟りました。卒業して3年目にクリナツプで復帰、群馬に戻ってからも伊勢崎スパークライズで指導しながらマスターズに出ています。やっぱりレスリングが好きなんです。

HERO'S IN GUNMA



今村 聖 選手 (太田商業高校)

今年に入ってから、コーチからタックルが取れたり、スパーリングを長くこなせるようになって、「自分にも力がついたな」と実感できました。関東選抜はその力を試すことができるので、楽しみでした。試合内容は、タックルを切ってがぶってバックに回る展開が多かったので、これからもっと攻める練習と息上げる練習、ハイクラッチと片足のコンビネーションの練習をして強化したいです。

が不動・不惑の優勝。6連覇と記録を更新した。
また、35〜40歳55kg級で、かつて関学黄金期を支えた岡田英雅さんが、ワセダクラブから参加。難病を克服しての感動の復活優勝劇は、日本レスリング協会HPで特集された。
3位以内入賞者は次のとおり。
【35〜40歳】◆63kg級 ①寺本了(ラリー)
【41〜45歳】◆63kg級 ③川島義弘(県レス協) ③山口英雄(伊勢崎スパークライズ) ◆85kg級 ①今村直樹(滝田道場)
【51〜55歳】◆76kg級 ②杉山健(邑楽jr)
【61〜65歳】◆69kg級 ②石田直見(伊勢崎スパークライズ)
【フレッシュマン】◆69kg級 ②石

山浩基(館林jr) ◆97kg級 ③勅使河原哲也(群大クラブ)
**7面敷き詰め熱戦展開！
女子選手4人が優勝！
関東甲信越少年レスリング**
2月27日、城沼総合体育館において「関東甲信越少年少女レスリング大会」が行われた。関東のみならず関西からも参戦、参加人数も記録更新のクラブ人と膨れ上がり、遂に6面から7面マットに。優勝したのは、4人だが、すべて女子選手だった。男子で特筆ものは、中学生66kg級に出場した、成長著しい櫻井大輝(千代田)。決勝まで進み、全中王者と実りのある試合を展開した。

12月4日、千代田町総合体育館において「千代田町近接少年レスリング大会」が行われた。この日、千代田ジュニア出身の全日本王者・松本隆太郎と松本篤史が凱旋。開会式で威風堂々の挨拶をした。その後終日後輩たちの「豪華すぎる」セコンドを務め、千代田ジュニアの後輩たちに盛んに声援を送っていた。
県内選手優勝者は次のとおり。
【小学5〜6年男子】◆52kg級 田部井祐太(邑楽)



松本隆太郎・篤史の全日本王者兄弟！

**豪華すぎるセコンド陣！
邑楽jr3選手が優勝！
千代田近接少年大会**
県内選手優勝者は次のとおり。
【中学・高校女子】◆52kg級 木村安里(西邑楽) ◆60kg級 鈴木芽衣(太田) ◆65kg級 菅原愛美(関学)
◆56kg級 井田真央(伊勢崎)

3月3日、太田の恒例となった、おたスパーツアカデミー主催「プロレスラーのレスリング教室」(太商)。今年は新日本プロレス「太陽の天才児」棚橋弘至選手(立命館大レスリング部OB)が参上した。参加した幼年から高校生を相手に、プロレス流トレーニングやレスポールなどで触れ合った後、記念写真やサイン会で締めくくった。



出た！テキサスクローバーホールド！

**太陽の天才児が来太！
技をかけてもらった！
プロレスラーレスリング教室**
【小学5〜6年女子】◆+56kg級 井田真央(伊勢崎)
【小学3〜4年女子】◆+45kg級 小林奏音(邑楽)
【小学3〜4年男子】◆40kg級 石川弘人(邑楽)
【幼年】◆27kg級 工藤奏人(千代田)

松本隆太郎全日本V2！天皇杯獲得！

天皇杯全日本選手権大会

12月21日から3日間、代々木第2体育館において「天皇杯全日本レスリング選手権大会」が行われた。世界選手権(ロシア)で銀、アジア大会(中国)で銅を獲得し、一躍「挑戦者」から参加選手全員の「標的」となった松本隆太郎は、決勝までは危なげない試合。決勝では、倉本一真(自衛隊)に苦戦したが、3Pラスト15秒から一気に加点了松本が勝利。もっとも優秀な優勝者に贈られる「天皇杯」を獲得した。
また、アジア大会銀メダリスト長



故正田文夫先生、野木村浩先生に天皇杯を報告する松本

島和幸は、5連覇を達成した。写真は、正月の館林高校OB会で、「二大守護神」正田文夫先生、野木村浩先生に天皇杯を報告する様子。
3位以内入賞者は次のとおり。
【フリー】◆74kg級 ①長島和幸(クリナップ) ◆84kg級 ②松本篤史(ALSOK)
【グレコローマン】◆60kg級 ①松本隆太郎(群馬ヤクルト販売)

佐々木拓海(太田)優勝！ 最優秀選手賞に輝く！

館林スポーツクラブ交流大会

1月11日(月)、城沼総合体育館において「館林市スポーツ少年団レスリングクラブ交流大会」が行われた。新年「闘会始め」となる同大会で、太田倶楽部の佐々木拓海が躍動感あふれるタックルを連発、激戦区で優勝し、最優秀選手賞を獲得した。
県内選手優勝者は次のとおり。
【中学生男子】◆38kg級 寺田有輝(太田南中) ◆42kg級 川島裕紀(千代田) ◆47kg級 関野魁童(千代田) ◆53kg級 佐々木拓海(太田) ◆59kg級 萩本龍(千代田) ◆66kg級 櫻井大輝(千代田)



MVPに輝いた佐々木拓海(太田)

今村直樹不惑の6連覇！ 岡田英雅感動の復活V！ 全日本マスターズレスリング

1月16日、東京・国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて「第10回全日本マスターズレスリング選手権大会」が行われた。今年も県内から多数のレスリングマスターが参戦した。大会5連覇中の今村直樹



関東学園大学附属高校 齋藤 加奈子さん(1年)

なごJINGUNMAの レスクイーン

私は中学時代、柔道部だったのですが、高校でもやろうと思ったけど、柔道部がなかったでレスリング部に入りました。柔道と比べてレスリングは、すごく動く、体力を使う、力を使う、たくさん汗をかくという印象です。私は埼玉県加須市から通っているのですが、帰宅するのが毎日夜8時過ぎです。つらいけど3年間がんばろうと思います。全日本を観に行ったとき、浜口京子さんとすれ違いました。そのとき「頑張ってください！」と声をかけたら「ありがとうございます」と答えてくれました。とてもうれしかったです。浜口さんのような人になりたいと思います。